

キャラクター名
ファイブ・ヴァーチュ

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス		ワークス	フリーター	カヴァー	ジムトレーナー
	パロール		年齢	26	性別	男
オプション						
覚醒	死	衝動	解放	初期侵食率	44%	
出自	安定した家庭	経験	大転落	邂逅	殺意	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	1	1	0			2	行動値	5
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	8
精神	4	0	0			4	戦闘移動	13
社会	1	0	0			1	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	6		射撃			RC			交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	1	
運転:四輪車	2		芸術:			知識:神話	2		情報:ウェブ	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
	白兵	5r+6				15+5
	射撃	5r				15+5
	白兵	6r+6				18+7
	射撃	6r				18+7

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
神威の鎧		16	-2	-3	CE83、マイナーでシールドのみ使用できるように装備できる。攻撃+1d10、クリンナップに侵蝕+2
		合計装甲:	16	合計回避:	-2

所持品	
パワーソース:ピサイド	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
生還者	P	N		
てんごくくん	P 愛	N 劣等感		
ヘブン	P 誠意	N 嫉妬		
謎の二人組ヒーロー	P 好奇心	N 不信感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P:	4	残り財産P:	
--------	---	--------	--

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
螺旋の悪魔	5	3	セットアップ	至近	自身	自動	-	
効果: EA124、暴走を受け、そのラウンド間、ウロボロス使用の攻撃力+[Lv×3]								
拒絶領域	4	基+7	常時	至近	自身	自動	-	
効果: RW33、暴走中の常時HPダメージ-[Lv×5]								
コンセントレイト:ウロボロス	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: C値-Lv(下限7)								
原初の赤:即席武器	1	2+1	メジャー	効果参照	-	対決	-	
効果: BC64、攻撃力+[Lv×2+3]攻撃。白兵なら至近、射撃なら20m								
紡ぎの魔眼	3	1	オート	至近	自身	自動	-	
効果: HR77、判定ダイス+Lv								
メモリー:夢の世界	1							
効果: 懐旧								
イシューカ-:ワーディング:ワーディング	★	基+1	メジャー	至近	単体	自動	-	
効果: EA55、血や涙で感情を読み取る								
ディメンジョンゲート	★	3	メジャー	至近	効果参照	自動	-	
効果: EA35、自分の知っている場所にゲートを作る。								
魔王の玉座	★	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: EA35、浮く								
軽快なる積荷	★	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: RW33、物を軽々運べる								
闇夜の鳥	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果: RW44、影の中に隠れる								
効果:								
効果:								

一人称:おれ 二人称:君、お前
口調:敬語は使わない。ちょっと子供っぽい
性格:強がり自分の弱いところを見せるのが嫌い。かまってちゃん自己主張が激しい。寂しがりよくいじける。ノリはいい。

もうずっと昔のことでよく覚えてはいないが、こうなる前の人生はやたらとついでになかった。友人の裏切りから始まって、そこから歯車が狂ったように怪異に巻き込まれる日々。それでもそれなりに生きてきたと思っていたけど、人生はそううまくはいかなかった。すべての正気を費やし、ほやける思考の端どこか安心してた。これで終われど。でも、そうではなかったんだ。それは、「悪夢」の始まりに過ぎなかった。

様々な怪異に見舞われ、正気を失い精神的に死んだ。しかしその際、肉体に宿った魂(精神?)にレネゲイドが宿った。その状態で浮遊をしていたところ、あるレネゲイドピーイングにつかまり、そのレネゲイドピーイングが作り出した仮想空間で実験と称し何百年も悪夢を見せられ続けるはめになる。その実験の合間に(メンテナンスとか)月一で元の体に戻ってくることができていた。過酷な実験の末に世界を憎み、その体に宿っている自分ではないなかにいらだち、それとその周りの人間たちに嫌がらせをするなどをしてた。その影響もあり、レネゲイドピーイングのファイブはたびたび狂気に陥っている。てんごくくんと出会い、最初は殺しかけるも色々話をしているうちにほだされてしまう。また、現状は自分を捕らえていたレネゲイドピーイングから解放されており、自分のいない間にいつの間にか宿っていたもう一人のファイブと体を共有し暮らしている。